

関係機関長 様

高知県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について
病虫害発生予察注意報第2号を送付します。

平成20年度病虫害発生予察注意報第2号

平成20年9月5日
高知県病虫害防除所

病虫害名 ハスモンヨトウ

1. 対象作物 露地野菜、ダイズ、施設野菜、花き類、飼料作物など
2. 発生地域 県内全域
3. 発生時期 8月下旬以降
4. 発生程度 多
5. 注意報発令の根拠
 - 1) 県内のサトイモほ場での卵塊調査(8月下旬)は、ここ数年で見るとかなり多い。特に県東部の密度はかなり高くなっている。(表1)。
 - 2) フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数は、地域によってばらつきがあり、中央部から西部にかけては平年並からやや少ないものの、県東部では平年よりかなり多い(図1)。
 - 3) 向こう一ヶ月の気象予報では、気温は高く降水量は少ないと予想されることから、今後密度はさらに増加傾向で推移すると思われる。
6. 防除対策
 - 1) 薬剤防除は県病虫害防除指針に準じて実施する。1回の薬剤散布で効果が十分でない時は、同一薬剤の連用を避けながら、約7日間隔で数回散布する。
 - 2) 中老齢幼虫になると薬剤の防除効果が低下するので、若齢幼虫期に薬剤散布を行う。また、産み付けられた卵塊の除去や幼虫の捕殺に努める。
 - 3) 黄色防蛾灯の設置により成虫の飛来を防止する。
 - 4) 施設栽培ではハウスサイドや天窓への防虫ネット被覆により成虫の侵入を防止する。

表1：各地区のハスモンヨトウ卵塊調査結果(サトイモ50株あたり)(8月下旬調査)

調査地点	調査年	平成20年(2008)		平成19年(2007)		平成18年(2006)		平成17年(2005)		平成17～19平均
		調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	
東部	安芸市 川北	8/26	29	8/21	14	8/24	13	8/24	12	13.0
	安芸市 井ノ口	8/26	29	8/21	10	8/24	17	8/24	4	10.3
	安芸市 黒鳥	8/26	42	8/21	11	8/24	2	8/24	11	8.0
中央部	越知町 今成	8/20	7.5	8/21	1.5	8/22	1	8/27	5	2.5
	いの町 枝川	8/20	3	8/20	2.3	8/21	1	8/28	3	2.1
中西部	須崎市 上分	8/27	0	8/24	8.3	8/23	2	8/19	8	6.1
	津野町 三間川	8/27	6	8/24	4.7	8/23	3	8/19	11	6.2
	中土佐町 久礼	8/27	5.6	8/24	6.9	8/23	1	8/19	9	5.6
	中土佐町 上ノ加江	8/27	10	8/24	8.1	8/23	14	8/19	6	9.4
	津野町 船戸	8/27	0	8/24	1.3	8/23	0	8/19	0	0.4
西部	四万十市 竹島	8/27	8.5	8/24	10.5	8/22	6	8/19	6	7.5
	四万十市 古津賀							8/25	9	9.0
	四万十市 間崎	8/27	11.5	8/24	9.5	8/22	2	8/24	5	5.5
県内平均		8/25	12.7	8/22	7.3	8/22	5.2	8/22	6.8	6.6

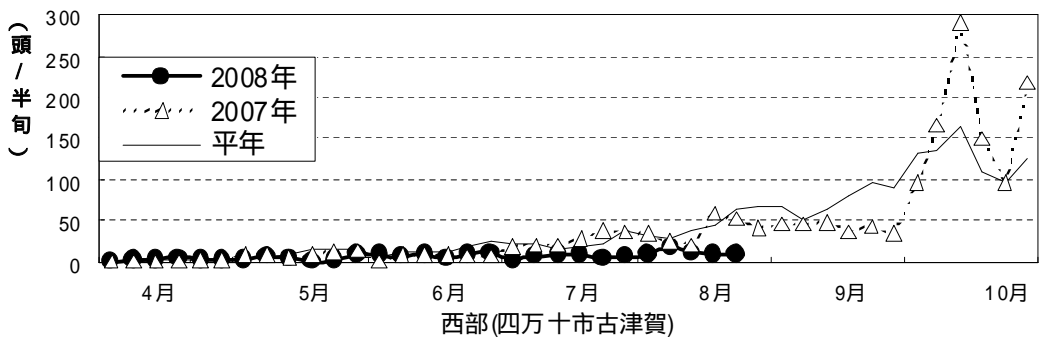
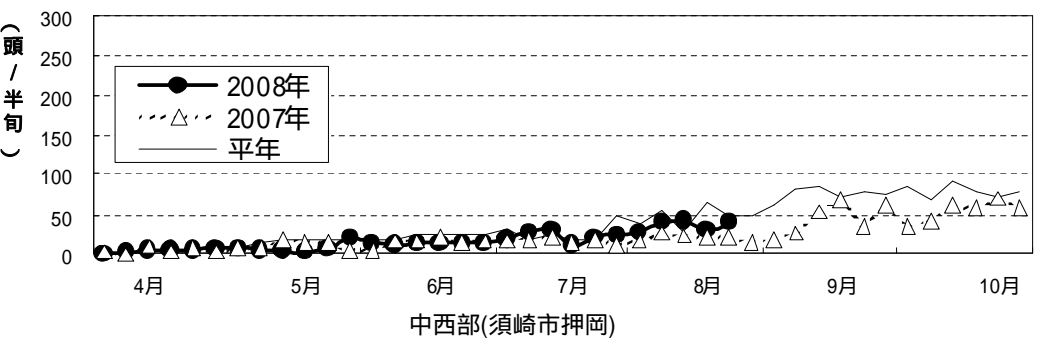
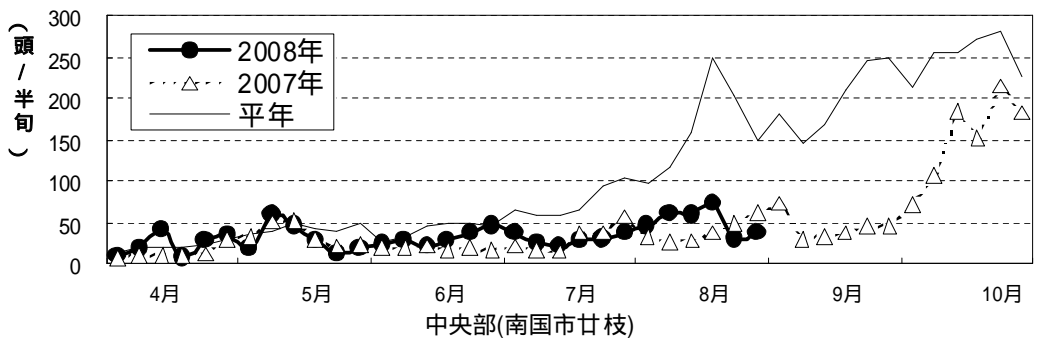
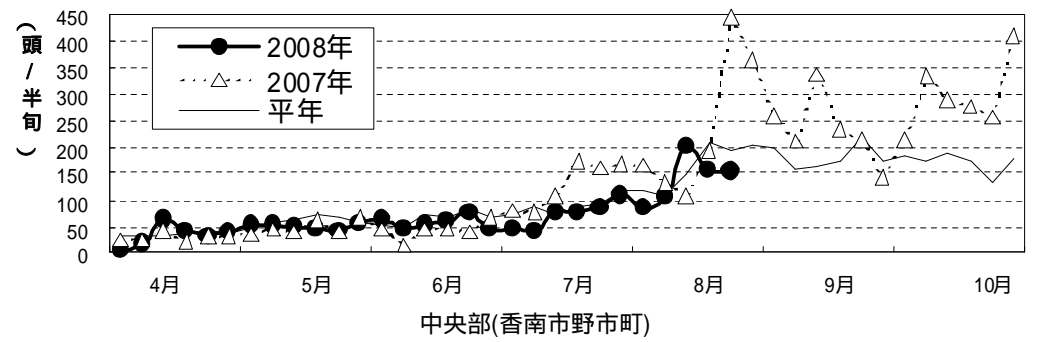
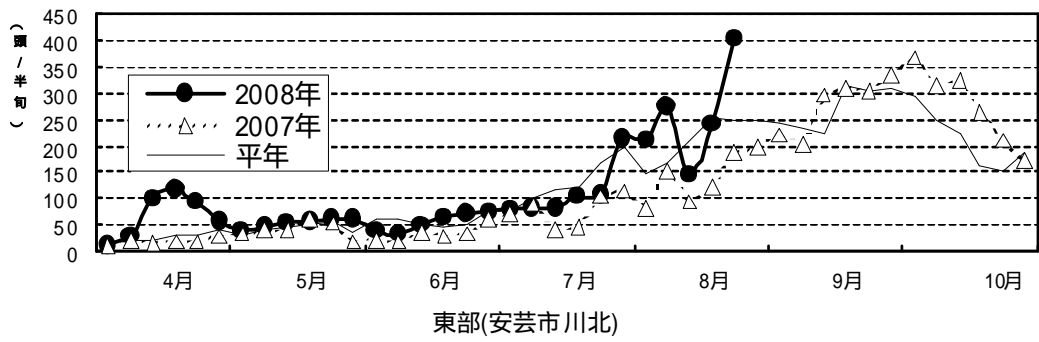


図1: 各地区のフェロモントラップにおけるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数の推移(8月5半旬まで)